

標準高等地図（令和9年度版）〔地図046-902〕 特色一覧

項目	内容
総合的な特色	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ A4判の大きく見やすい紙面に、一般図（基本図・拡大図など）や鳥瞰図、主題図が用意されており、生徒の興味・関心を高めながら、世界・日本各地の地域的特色をとらえられる構成になっている。</li> <li>・ 地理総合の学習単元に対応したテーマ別主題図を豊富に掲載し、地図の読み解きを促す「読図」と合わせて、地理的事象を主体的に考えられる構成になっている。</li> </ul>
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ <b>基礎的・基本的な地図・資料</b>に加え、世界の注目が集まる地域の拡大図が豊富に掲載されているため、世界・日本の諸地域に関する幅広い知識と教養が身につく。</li> <li>・ <b>A4判の大きな紙面を生かしたダイナミックな地図</b>で、世界・日本の各地域が取り上げられている。また、数多くの都市図が掲載されており、世界と日本の都市の様子が理解できる。</li> <li>・ <b>地理総合の学習内容に対応した主題図が豊富</b>に掲載されており、世界の地形や気候、農業や工業、人々の暮らしの様子が理解できる。</li> <li>・ <b>日本の領土</b>とその広がり正しく学べる地図・資料が掲載されている。</li> </ul>
構成・分量	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地図を前半に、主題図を後半にまとめた二部構成になっている。</li> <li>・ 地理歴史科・公民科の学習上必要な<b>一般図（基本図・拡大図）・主題図・統計資料がバランスよく掲載</b>されている。</li> <li>・ 「アジア・ヨーロッパ・北アメリカ」、「アフリカ」、「ヨーロッパ」の3ヶ所に<b>行政区分図</b>を設け、国名や国の位置関係をとらえやすくなるよう配慮されている。</li> <li>・ 東アジア・ヨーロッパ・北アメリカなど<b>世界の全8地域</b>には、立体的に地形をとらえられる<b>鳥瞰図「〇〇を眺めてみよう」</b>を設け、地域の姿をより具体的・視覚的にとらえられるようになっている。また、鳥瞰図のまわりや図中には、生活文化やその背景となる自然環境や歴史、産業などに関する<b>イラスト</b>を多数配置し、<b>地域の特徴を概観</b>できるようになっている。</li> <li>・ 主題図を通じて、宗教・言語、農業などの<b>生活文化の多様性</b>を考えるページや、環境問題や食料問題などの<b>地球的課題</b>を考えるページ、<b>自然災害・防災</b>を考えるページを設け、地理的な見方・考え方を働かせながら、実社会でも役立つ資質を養えるようになっている。</li> <li>・ 統計ページでは、世界197か国の正式名称、主要な統計が掲載されている。また、世界の主要な国々とその国旗についての概要が掲載され、国際理解が深められるように配慮されている。</li> </ul>
表記・表現及び使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 世界・日本の地図ページは、標高で配色する<b>等高段彩表現</b>が用いられている。地名は過度に盛り込みすぎないように精選され、また、できるだけ大きな文字が使われ、地図が見やすくなるように配慮されている。</li> <li>・ 地図の読み解きを促す「<b>読図</b>」が各所に設けられており、地理的な見方・考え方を働かせながら地図を読み取る力を身につけられるようになっている。</li> <li>・ 一般図には、世界・日本の各地域をとらえる上で重要な地名・事項が、「自然」、「産業」、「歴史」、「社会」の4つに分類して解説された「<b>地名解説</b>」が設けられ、地理歴史科・公民科にまたがって活用できるよう配慮されている。</li> <li>・ 世界地図ページでは<b>位置図</b>が設けられ、地球上における当該地図の位置が確認しやすくなっている。</li> </ul>

標準高等地図（令和9年度版）〔地図046-902〕 特色一覧

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 主題図ページには、テーマや地図の見方を示した「ポイント」や「手がかり」、各テーマを自分ごととして関心を高められる「身近事例」が設けられている。</li> </ul>
ユニバーサルデザインへの対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 世界の国名や日本の都道府県名は、<b>白色で縁取り</b>をしたり、<b>ユニバーサルデザインフォント（UDフォント）</b>を使用したりするなど、判読しやすいように工夫されている。</li> <li>・ 色覚に特性をもつ生徒でも色を判別して地図が読めるように色彩表現が工夫されている。判別しにくい色彩が隣り合う場合には、凡例に模様（地紋）が入れられるなど、<b>カラーユニバーサルデザイン</b>に配慮されている。</li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地図帳全体を通して、<b>QRコンテンツ</b>を充実させ、個別最適な学びに対応できるようになっている。</li> <li>・ 読み取りやすい地図にするため、緑の発色がよい<b>クサ色の特殊インキ</b>を加えた5色で印刷されている。</li> <li>・ 紙は反射を抑えつつ鮮明に発色し、裏写りしない軽量なものが使用されているため、地図・写真が美しく鮮明に表現されている。</li> <li>・ 長期の使用に耐えるよう、糸かがりしたうえで糊付けされた<b>堅牢な製本</b>になっている。</li> <li>・ 環境に配慮された用紙と<b>植物油インキ</b>が使用されている。</li> </ul>